

2021年度

枚方市立第四中学校

1年3学期シラバス集

進路指導部

1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評定【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評定		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	20%未満

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1~3年生)	第1学年~第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

国語【1年3学期】

教材の種類・単元名	到達目標
小説:トロッコ	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動から、心情の変化を読み取ることができる。 ・情景描写を通して、表現の効果について考えることができる
説明文:意味と意図	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの物事について、比較して捉えることができる。 ・必要な情報に着目して、文章を要約することができる。
図表:防災に関するデータ	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から情報を正しく読み取ることができる。
詩:それだけでいい	<ul style="list-style-type: none"> ・表現に着目しながら読み、特徴と効果について自分の考えをもつことができる。
文法:動詞 すらすら基本文法	<ul style="list-style-type: none"> ・動詞について正しく理解する。

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	30%	定期考査・小テスト・書写など
② 思考・判断・表現	40%	定期考査・小テスト・発表・作文・作品など
③ 主体的に学習に取り組む態度	30%	提出物・ノート・授業態度など

社会【1年3学期】

分野	単元	到達目標
地理	世界の諸地域	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各地で表面化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。 ・アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し表現する。 ・世界の諸地域について、より良い社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。
歴史	ユーラシアの動きと武士の政治の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・元寇(モンゴル帝国の襲来)、南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解する。 ・ユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し表現する。

観点別学習状況の評価対象と内容		
①知識・技能	30%	定期テスト・提出物
②思考・判断・表現	30%	定期テスト・提出物
③主体的に学習に取り組む態度	40%	定期テスト・提出物・授業に取り組む姿勢

数学【1年3学期】

単元	到達目標	
5章 平面図形	・円やおうぎ形の性質を理解し、おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。	
6章 空間図形	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな立体について理解し、説明できる。 ・空間における平面と直線の位置関係について理解し、説明できる。 ・柱体、錐体について理解し、説明できる。 ・投影図や展開図の意味を理解し、説明できる。 ・おうぎ形の弧の長さや面積の求め方を理解し、求めることができる。 ・立体の表面積と体積について理解し、求めることができる。 	
7章 資料の分析と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を収集し、表やグラフを作成することができる。 ・いろいろな代表値を求めることができる。 ・測定値や近似値について理解し、有効数字で表すことができる。 	
観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能	(40%)	定期テスト・小テスト・レポート等 定期テスト・小テスト・レポート等 提出物・レポート・授業態度等
思考・判断・表現等	(30%)	
主体的に学習に取り組む態度	(30%)	

理科【1年3学期】

分野	単元	到達目標
物質分野	身のまわりの物質 3章 水溶液の性質 4章 物質のすがたとその変化	<ul style="list-style-type: none"> ・粒子の考え方で、水溶液の性質、質量パーセント濃度、状態変化について理解する。状態変化に関しては質量や体積変化についても理解する。 ・水溶液から溶質を取り出す方法を理解する。 ・状態変化により、物質の体積は変化するが質量は変化しないことを見いだす。 ・物質は融点や沸点を境に状態が変化することや沸点の違いによって物質の分離ができることを見いだす。 ・蒸留により混合物からより純粋な物質が分離できることを理解する。
地球分野	活きている地球 1章 身近な大地 2章 ゆれる大地 3章 火をふく大地 4章 語る大地	<ul style="list-style-type: none"> ・地層に含まれる粒の大きさなどの違いに注目し、地層の広がりを時間的、空間的に理解する。 ・地震のゆれの特徴を、地震計の記録から理解する。 ・地震計の記録から等発震時曲線が書けるようになる。 ・初期微動継続時間は震源から離れるほど長くなることを、グラフなどから導くことができる。 ・日本付近の震央・震源の分布の特徴を太平洋側のプレートの沈み込みと関連づけて理解する。 ・地震による災害には、ゆれによる直接的な被害と2次的な被害があり、マグニチュードや震源までの距離、土地の様子などによって、起こる被害の様子も異なることに気づく。 ・火山噴出物の種類とその特徴を理解する。 ・マグマの性質と火山の形・噴出物の色・噴火の様子との関係が見いだせる。 ・火山岩と深成岩の組織の違いを、その成因と関連づけて理解する。 ・地層に含まれる堆積物から、地層の同時代性のものがわかる。 ・地層に含まれる化石からその地層が堆積した時代や当時の環境を指摘できる。
観点別学習状況の評価対象と内容		
①知識・技能	35%	定期テスト・小テスト・ワークシート・提出物
②思考・判断・表現	35%	定期テスト・提出物・ワークシート
③主体的に学習に取り組む態度	30%	定期テスト・レポート課題・ワークシート・授業への取り組み

英語【1年3学期】

単元	到達目標
Take Action!	・英語で道順を尋ねたり説明したりすることができる。
Reading for information	・観光マップを読んで必要な情報をとらえることができる。
Project2	・自分たちの町の魅力を英語で発信することができる。
Lesson 7	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞過去形の肯定文、疑問文、否定文を理解することができる。 ・be 動詞過去進行形の肯定文、疑問文、否定文を理解することができる。 ・車いすバスケットボールと選手について書かれた英語の記事を読んで概要をとらえることができる。 ・英語で偉人について話すことができる。
Take Action!	・相手に対してただ質問するだけでなく、さらに情報を付け加えて自分の考えや事実を即興で伝え合うことができる。
GET PLUS 5	・相手の状況や状態から判断し、「look + 形容詞」の表現を用いて英語で述べるすることができる。
Lesson 8	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 will の肯定文、疑問文、否定文を理解することができる。 ・「be going to～」の肯定文、疑問文、否定文を理解することができる。 ・富士山が抱えていた問題やその解決策、また、ボランティア活動について書かれたパンフレットを読んで、概要をとらえることができる。 ・環境を守るために自分ができることを考え、マニフェストを英語で書くことができる。
Take Action!	・「描写する」「聞き直す」表現の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合うことができる。
GET PLUS 6	・誰かにして欲しいことについて、「Can you～？」などを用いて即興で伝え合うことができる。
Project 3	自分の大切にしているものについて英語で発表することができる。
Reading for Fun	・「不思議の国のアリス」の物語を読んで、概要をとらえることができる。

観点別学習状況の評価対象と内容

知識・技能(33%)・・・定期テスト、小テストなど

思考・判断・表現(33%)・・・定期テスト、暗唱テスト、パフォーマンステストなど

主体的に学習に取り組む態度(34%)・・・授業態度、提出物など

音楽【1年3学期】

分野	単元	到達目標
歌唱	情景を思い浮かべながら、思いをこめて歌おう。	・旋律の動きや強弱の変化がどのように曲想と関わっているかを感じ取り、表現を工夫して歌うことができる。
	曲想を生かして合唱しよう。	・短調の旋律が生み出す雰囲気を感じ取りながら、表現を工夫して歌うことができる。
器楽	LESSON3〔サミング〕	・両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫することができる。
	箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	・楽器を弾いたり歌ったりしながら、曲にふさわしい表現を工夫することができる。
鑑賞	人々の暮らしの中から生まれた日本の民謡を聴こう	・声の音色、節回しやリズムの特徴などに気を付けながら日本の民謡のよさや美しさを味わって聴くことができる。
	日本に古くから伝わる合奏を聴こう	・楽器の音色や旋律の特徴などに気を付けながら、雅楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。

観点別学習状況の評価対象と内容

知識・技能(35%)	小テスト・実技テスト
思考・判断・表現(35%)	実技テスト・ワークシート・プレゼンテーション
主体的に取り組む態度(30%)	ワークシート・忘れ物・授業への取り組み

体育【1年3学期】

	単元	到達目標	
保健 体育 男子	・持久走	・心肺機能を高め、筋持久力や全身持久力を身につける。自分自身のめあてを見つけその記録に挑戦する楽しさや喜びを味わうことができるようにする。	
	・バレーボール	・基本的技能(個人技能)を身につけ、楽しくバスケットボールができるようにする。	
	・走り幅跳び	・基本的な跳躍方法やフォームを身に付け、記録に挑戦することができるようにする。	
	・保健(心身の機能の発達と心の健康)	・心身の機能の発達と心の健康について理解できるようにする。	
	通知票の観点別学習状況の評価対象と内容	・知識・技能…技能テスト、定期テスト、ワーク、レポート	50%
		・思考・判断・表現…授業の振り返り、技能テスト、定期テスト、授業の様子、レポート	25%
		・主体的に学習に取り組む態度…出席点、授業態度	25%
			合計100%

	単元	到達目標	
保健 体育 女子	・持久走	・心肺機能を高め、筋持久力や全身持久力を身につける。自分自身のめあてを見つけその記録に挑戦する楽しさや喜びを味わうことができるようにする。	
	・ソフトボール	・基本的技能(個人技能)を身につけ、楽しくソフトボールができるようにする。	
	・バスケットボール	・基本的技能(個人技能)を身につけ、楽しくバスケットボールができるようにする。	
	・保健(心身の機能の発達と心の健康)	・心身の機能の発達と心の健康について理解できるようにする。	
	通知票の観点別学習状況の評価対象と内容	・知識・技能…技能テスト、定期テスト、ワーク、レポート	50%
		・思考・判断・表現…授業の振り返り、技能テスト、定期テスト、授業の様子、レポート	25%
		・主体的に学習に取り組む態度…出席点、授業態度	25%
			合計100%

美術【1年3学期】

分野	単元	到達目標
鑑賞	鑑賞との出会い (現代アート)	身近にある美術のよさや作者の思い、その必要性などを感じることができる
		形や色彩、模様、材料などに着目し、自分らしい造形的なものの見方・感じ方を深めることができる
デザイン	印象に残るシンボルマーク (私のマーク)	具体物や文字などの形や色彩の特徴に着目し、伝達するイメージをとらえ、画用紙で工夫しながら、見通しを持って表すことができる。
		伝えたいイメージを分かりやすさと形や色彩などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりできる。
		分かりやすく印象に残るマークをデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。
発想	発想・想像課題	様々な課題に対し多角的視点をもって、自分らしい造形的見方・考え方で発想・想像することができる
		皆と意見や考え方を共有することで見方・考えを深めることができる
観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能 (30%)		作品
思考力・判断力・表現力 (40%)		計画表、鑑賞シート、自己評価表
主体的に取り組む態度 (30%)		授業態度(提出物)、Fシート

技術家庭【1年3学期】

分野	単元	到達目標
(技術) 材料と加工の技術	材料に適した加工方法	・目的とする加工に応じた工具や機器について理解する。
	丈夫な製品を作るために	・構造と部材を丈夫にする方法について理解し、まとめることができる。
	設計・製作	製作に必要な図を理解し表せる。 工具や機器を安全に使用することができる。 部品加工、組み立て及び仕上げ作業が正確にできる。
(家庭) 私たちの衣生活	生活を豊かにするために	ミシンの使い方を理解し、実際に製作することができる。 道具を安全に使い、自分の想いを表現することができる。
(家庭) 私たちの住生活	住まいの役割と安全な住まい方	防災を意識した工夫を考え、家庭で実践することができる。 持続可能な住生活を目指して、自分ができることを考える。 自分の理想の住まいを考え、周りに伝えることができる。
点別学習状況の評価対象と内容 以下の①②③を均等の割合で評価します		
①知識・技能		提出物・テスト・実習製作品
②思考・判断・表現		テスト・提出物・実習製作品
③主体的に学習に取り組む態度		提出物・授業態度